#### まちづくりサロンの開催

2013/11/28 ~ 2014/3/6

まちづくりサロンは、興味のある方ならどなたでも参加いただけるまちづくりの発見やきっかけづくりの場として、毎月1回、11階まちづくり広場の喫茶コーナーで開催しました。

まちづくり活動助成を受けた団体の活動報告や、 世代間のコミュニケーション、歴史・文化と東京のまち づくりなど毎回テーマを設け、話題提供をもとに、気楽 に話し合い、情報交換を行いました。

参加者からは、「まちづくりはひとづくりであり、このようなコミュニケーションは大事」「全く違う活動からアイデアを生むと思う」などの感想をいただいています。





サロンの様子

### とび出せだがねランド特別企画 歴史を活かしたまちづくり「うだつのまちなみ 美濃」

2013/12/7

今回はうだつの上がるまち並みで有名な岐阜県の美濃市を 訪れました。







講師はまちなみ保存の専門家、名古屋市立大学の溝口正人先生です。美濃では今なお残る「うだつ」の価値を再認識し、まちづくりにつなげていくという取り組みがされています。小倉山からまちなみを見た後、美濃のまちや「うだつ」の成り立ちについての講義を受けて実際にまちを見て歩きました。旧今井家住宅では小屋裏をのぞかせてもうことができ、その小屋組を見て感嘆の声が上がっていました。「まちなみ」を守り、古い建物を次世代につなげていくことをより実感することができました。

### 賛助会員施設見学会

2013/12/12

平成25年12月12日(木)の午後に賛助会員施設見学会を開催しました。今回は修復整備工事が完了し、今年8月には南園にある聴松閣の一般公開が開始された揚輝荘を見学しました。揚輝荘は、大正から昭和にかけて株式会社松坂屋初代社長15代伊藤次郎左衛門佑民によって構築された別荘で、平成20年に市指定有形文化財に指定されています。当日は、揚輝荘の会の佐藤館長の案内で、北園の伴華楼の見学と庭園の散策をし、その後南園に移動して聴松閣の見学をしました。

見学会終了後、聴松閣地下1階の「多目的室(旧舞踏場)」で名古屋市立大学の鈴木賢一先生をお迎えし、「揚輝荘はこうして蘇った」と題して、先生ご自身の体験を通したこれまでの揚輝荘保存活用に向けた活動について、興味深いお話しをいただきました。







URL: http://www.actio.co.jp



### 名古屋都市センター 建築系愛知9大学共同企画展

2013/12/17 ~ 2014/1/19

名古屋都市センターでは、名古屋のまちづくりや都市計画 行政の新たな課題について、学識者、市民、行政など幅広い視点から調査研究を実施しております。

今回の企画展では、平成24年度の名古屋都市センター



の研究成果をパネル 展示と合わせて、愛知 県内の建築系9大学 の学生が製作した住 宅模型を展示し、名古 屋のまちづくりの課題 やまちの魅力について ご紹介いたしました。

# まちづくり講演会「不揃いの木を組む」





堂宮大工の小川三夫氏をお招きし「不揃いの木を組む -時代を超えて受け継ぐ技と心-」と題し、ご講演いただきました。講演は、尾張に縁のある織田氏、豊臣氏、徳川氏に仕えた大

工の話に始まり、修業時代と現在の徒弟制による弟子育て の逸話などを話されました。「不揃いの木を適材適所に使い 建てられた建物から、当時の棟梁の知恵や造り上げる力を 学びたい。」そして、「美しく古びるような建物をつくらなけれ ばならない。」という思いに来場者は聞き入っていました。

### 第2回まちづくりセミナー 「廃校活用とまちづくり」

2014/02/04

名古屋大学の小松尚先生のコーディネートの下、世田谷ものづくり学校、おかやまインターパークスという廃校活用の先進事例を、株式会社ものづくり学校の秋元友彦氏、岡山市事業政策課の中島悌吾氏からそれぞれ事業者、行政という立場でご講演いただきました。質疑・意見交換も盛り上がり、「廃校活用とまちづくり」について考える良い機会になったのではと思います。



### The討論! 「ナゴヤ版」減災まちづくりを考える

2014/2/11

港区の築地地区を対象に、地元、学生、行政の3グループがまち歩きやワークショップに取り組んだ成果として、南海トラフ巨大地震を想定した減災まちづくりの提案が報告されました。また、減災まちづくり研究会(事務局:名古屋都市センター)で検討している事前復興を考慮したビジョ

ンの紹介も踏まえ、 大学関係者、行政、 企業、NPO、住民 の方々が集まった 中で意見交換を行 いました。



## ★人のお気に入りの場所 【緑区 大高緑地公園】

ホテルグランコート名古屋マーケティングPR部マーケティングPR課 支配人 相京正子さん

身近に四季を感じさせてくれる大高緑地公園が、私のお気に入りの場所です。春には梅や桜の下でお弁当、竹林では筍狩り。夏にはプールから子供たちの楽しげな声が聞こえてきます。秋には紅葉にうっとりしながら、池の周りや芝生の上で読書をしたり、冬には初日の出を拝んだり、早朝からウォーキングやランニングをしている人、ラジオ体操に集まる人達のコミュニケーションの場所にもなっています。一年中自然と向き合いながら過ごせる場所が身近にあることに感謝しながら、今日もまた四季を感じている私です。



